滿州日報

集市元豆六吊一百至六吊
青豆價錢五吊九百文至五吊五百文
小米價錢六吊九百文至六吊二百文
紅糧價錢五吊二百文至五吊
合豆價錢四吊八百文至四吊七百文

全……全……
赤……全……
札幌麥酒　全……
蜂印香竄葡萄酒　四打入　全　同二十二圓五十錢
……九舞入　同……
大樽　同四圓
同九圓三十錢
同九圓八十錢

全……
筍……
梨……
桃……
人形ミルク

全二打半　同二十三圓
四打　同八圓五十錢
全　同十一圓
全　同九圓五十錢
同十二圓五十錢

一中等切込
全　全　十五圓五十錢
澤龜　全　十四圓五十錢
サツポロビール　正味四斗四升入　十七圓
九圓七十錢
（宅合名會社調査）

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

料……
一ケ月以內……
一長期連揭減價面議
發行所　清國營口中盛街
滿洲日報社（電話二九番）

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人幷無分毫加增
○告白刊料
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者當面議從減　每張四文

特別廣告

資本金貳千四百萬圓
積立金一千零拾四萬圓
本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪
倫動　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話百八番　十番　支配人室　事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

淸酒東自慢、白鹿
朝日ビール
孔雀印平野水、箱根水
上等石炭
以上極廉價を以て發賣致候間御用仰付被下度候也
松茂洋行商業部
河岸通（電話五十二番）

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口ブリツジ綏定門商會東街
川喜鐵工場

寸時を待たず營業をなし得るべし
讓渡廣告
奉天府重要市街旅館料理店
一棟數　四棟
一間數　十五室
一和洋料理諸器具
一其他附屬物一式
有姿の儘
全附近大街路通
一棟數　一棟
一間數　七室
一洋食諸器具
一一切附屬品共
有姿の儘
右御望の諸君は左記下名迄御通報委細面談
營口元神廟街
彌生館方　二宮

三井洋行
倉庫部
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗棉布火柴煤炭糖海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷着
●精製白砂糖新入荷物あり
今回倉庫所在地（靑堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は全所へ御照會被下度願上候（電話百二十八番）

宅合名會社
本號前在營口東營元神廟街自造日本酒澤龜印井一切雜貨其名譽已傳播於滿洲全地矣今又擬在西營子老爺閣街國盛德院內分設支店一所發賣綿絲粗布火柴絲布絨衣荷標布手巾花巾東洋緞子洋陝鐘表貨物俱全而價值尤格外從廉且貴客賜顧時另派有一華人宋厚田氏細心接待以便商議一切凡中外士商賜顧者請辱臨爲幸
總司理人　田中賴之助謹白

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便國貯油餅已米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　葉亮卿謹白

東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物幷代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正理事潘玉田　副理事金德魁
設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號
係裝運各幫火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

恒有長
本號開設在西大廟街路南第十一號廣福雜貨一應俱全價值格外從廉克己幷另設銀爐包營錯鑄以應急需久爲中外士商所推許凡賜顧者請認明招牌爲荷

元茂盛
油坊買賣元荳荳油荳餅雜色糧石以及代客購辦雜貨布疋一概發行裝運沙寶鴉船交易南北客商歷有年矣爲此謹白
開設營口西街老爺閣前路北警乙第四十九號

德商瑞生洋行
啓者本行由外洋運來金山松木大小方子厚薄板片以及樓板並有道木性皆堅固貨高價廉賜顧者乞至本木廠面議
營口西街潮溝西本行主人啓

代代木烟公司
本行專售日本官造紙烟星象牌（斯達）櫻花牌（提利）百合花牌（利利）均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價値極廉諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告
玆爲軍用手票公定行市變動做行販賣各種紙然雙鶴牌（隆沽來福）百合花（利利）櫻花牌（提利）星象牌（斯達）無論批發零售均爲掐外減價倘蒙賜顧以廣招徠

滿洲日報各地賣捌所
滿洲日報廣告取次所
大連市穩岐町三百三十八號
日華運輸公司
遼陽　遼陽俱樂部
谷口今朝太郎

森病院
一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
院主　森　鐈
醫長　鈴木昌平
營口永世街（電話一五五番）
△患者の入院治療を諾す
△貧困患者の施療は正午十二時より一時迄
姙婦の入院を諾す（取扱主任産婆大道しげ子）

西海洋服店
歐米各國最新流行形
永世街一四一（森病院三軒目）
（電話百二十七號）

寫眞永清
奉天府大南門裡路西

一關內外盧漢鉄道貨物運輸　但シ營口新民屯間ノ鐵道輸送ヘ特ニ充分ナル御便利ヲ圖リ可申候
一海關手續　但弊店事務所及郵船會社代理店內派出員ニテ事務取扱
一鈔關手續　但西營口鈔關裏手東玉昌方ニテ事務取扱
一船舶荷物取扱
一其他水陸貨物運輸ニ關スル諸業
右營業仕候間陸續御用仰付被下度願上候
營口西北街第二七二號
大清通運公司
營口支店

東營口郵便局東隣
島田洋服店

新民屯停車場前
同支店

隆慶公司
開設在東關門外白有碼頭恬豐木局以西南近馬路德記木局以北發售唐山大小塊砟子貨美價廉裝卸舟車極便凡賜顧者請認明招牌庶不致誤謹啓

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿州一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

各種材木
廉價大販賣
塩川商會
營口永世街二一本町

和泉洋行
本店開設在營口重盛街、發賣毛布、手巾、小布衫、襪子、錢袋、帽子、洋蠟、小刀及其餘各種雜貨一概俱全價值格外從廉克己、凡中外仕商賜顧者、請速臨爲幸、
大阪府堺市熊野町
藤原謹啓

田中牛莊分莊
啓者本舖開設於東營口綏定門外經大阪九三組精造東緊身洋式襪子羊肚手巾各樣新近進口來的貨寄於本舖代售格外從廉　賜顧者請光臨本舖而閱是幸
田中牛莊分莊謹啓

材木荒物販賣
秋田洋行
營口永世街第一八四號平野町
本店　下關　秋田寅之輔商店

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價値格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨眞價實以應各主顧局急之需
國本主人啓

日商東來醬園
本醬園開創在營口双橋子南有年係請大日本著名工師自造日本醬油所造醬物料專選上等麥豆疊經沙漏之水塞熱適度加意製出故其色麗質淨味美氣芳可以供上等烹飪之用其價値甚廉非尋常市油所得而及蓋用市造之油烹物之費多而醬味少若用此油則醬味調和必諧不特于衞生之道受益不梅之効爲厚生利用之妙品也賜顧紳商請嘗試之立知本醬園所言非少夸張之談矣
本園主人謹白

代理　道勝銀行
啓者本行代理道勝銀行匯兌以及押款借款等項格外公道如蒙賜顧請移玉本行帳房面議可也
德商瑞記洋行代理人謹啓

東京電報

（一月十六日特別通信員報）

●出洋大臣の入京期　清國出洋大臣載澤公一行は來る二十一日入京の筈なり

●韓國報聘大使の來期　韓國報聘大使完順君李載完氏の一行は二十日午前入京の旨通報ありたり

倫敦電報

●米國公使の利益代表　米國公使はベネズイラ國に於て佛國の利益を代表することゝなれり

●總選擧投票の結果調査　英國總選擧投票の結果を調査するに社會主義者及び勞働者の投票數に於て著しき增加を示せり即ち一千九〇〇年の二萬七百三十一票に對して六萬三千六百九十二票を算するに至れり而して自由党の得票總數は六萬四千九百七十票なり

（以上一月十五日發）

●佛國艦隊の出發　佛國艦隊はベネヅイラ國に向つてグナデルーブを出發せり

●自由黨候補者得點　自由党の候補者はグナエストニユーインダトン選擧區に於て統一党の候補者香港在留ベルビオス氏の二千四百廿五票に對して四千四百四十六票の多數を得たり

●勞働者の成功と二新聞　タイムス及びスタンダードの兩新聞は今回の總選擧に於ける勞働者の成功を以て最も顯著なる現象と爲せり

（以上一月十六日發）

雜報

●講和會議錄の發表　桂前內閣の講和會議錄を遺して去る無きに優るは則ち之れあらんも識者は皆其出たすの其時に非さるを憾みしに近着の大阪每日亦說を爲して曰く斯る外交文書は條約本文發表と同時に發表し若しくは議會開會中に更に之を辨明してこそ價値あれ何者かに追求せられて之を途上に棄てつゝ逃くるか如く全く內閣を明け渡す際に臨み申譯的に之を發表し毀譽共に關せさるの狡手段に出つるは陋も亦甚しと

●政友會は踏臺か　現內閣は政友會總裁西園寺侯の外原松田二氏の入閣せるよりする則ち政黨內閣たりと雖も閣中騎馬の多きよりする則ち閥族內閣の痕迹は遂に掩ふ可らず然れども西園寺首相にして尙政友會總裁を去らず原松田二氏にして亦政友會員たる名義を脫せさる則ち現內閣や或意味に於て一種の政党內閣たる形を止むることを得べく政友會亦政党として聊か其面目を保つに庶幾しとすべし若し夫れ西園寺侯にして遂に籍を政友會より脫せさる可らさるの日あらんか是れ即ち政友會を以て踏臺と爲すものにして政党の面目を毀損すると最も甚しとす吾人は未た西園寺侯の意志を忖度するに苦むと雖も我黨の運命は遂に此に至らさるへからさるかとは黨中一派の杞憂なりと云ふ

●進步黨と現內閣　現內閣は一般に政友進步兩黨の聯立を以て目せらる少くとも進步黨は現內閣に對し有力なる援助者として現內閣の爲めに忠勤を拔さんするものと見做さる然れとも政友會か內閣に三個の椅子を占むるに反し進步黨は一脚をも占むる能はす下院に於て議長の地位すらも今日に於て進步黨の物たるや否や疑はしきに進步黨か現閣を援くへしとは果して然るを得へきや否や或は曰ふ加藤氏の入閣は即ち現閣と進步黨との楔子たるへきものと而も加藤氏の進步黨に於ける素と外樣にして譜代の郞黨に非す或點迄は兩者の楔子たるを得べきも進步黨たる者豈無意味にして久しく現閣に屈從するものならんや其機を見て必す一大襲擊を試みんとは龜卜して待つべしと爲す今期の議會當の敵を逸したるは惜しむへしと雖も猶以て波瀾の見るへきものあらんかとは某政客の談なり

●外交官異動說　我東京特電にも之れありし如く現墺國駐在特命全權公使牧野伸顯氏入て文相の椅子を占むることと爲れるより我外交官中に多少移動を生ずることと爲り駐韓公使林權助氏牧野氏に代りて墺國公使たるべく又駐伊公使大山綱介氏は歸朝を命ぜられ都筑馨六氏其後を襲くへく珍田外務次官は其儘留任すへしといふ

●ポーツマスの償金　日露講和會議以來『ポーツマスの償金』といふ語一種喰はせ物の異名と爲る今や日清協約發表せられて其內容は略吾人が豫想せるが如くにして未た大失敗と見るへからさるも全文を通讀し何と無く物足らさる感じの之れ無き能はざるよりして坊間或は傳へて特に尙別約の存するを云爲する者無きに非す近數日間特に其風說の高きを覺ゆ而も前內閣の外交的技倆は世既に定論あり還次發表せる所の全文は最も其技倆に相應せる結果にして尙此外に何等かの別約あるかの如くに慾目を以て迎ふるは猶ポーツマスの償金を夢むるに似たり風說果して據あらは是れ豈一種の喰はせ物に非さる無きを得んやとは某怪談家の談とぞ聞えし

●六十有四大臣　明治十八年始めて官制を改正してより內閣に大臣たる者桂內閣の瓦解迄總計六十四人を算し薩長之が最にして土肥之に次く今ま之を試に縣別すれば山口十三、鹿兒島十一、高知八、佐賀六、熊本三、福岡靜岡京都德島兵庫愛知岡山各ゝ二、和歌山長野長崎三重滋賀東京岩手山形宮崎各ゝ一とす藩閥內閣は一更迭每に其勢力を減殺し去れるが如しと雖も政黨內閣にして前途遼遠なる則ち何處にか其勢力の伏在を証すへからずや

●韓國駐外使節撤退　韓國より各國に派遣せる公使及び領事は其事務關係書類一切を其地駐在本邦公使及び領事に引續き直に撤退すべき旨同國政府より訓令を發せしことは既報の如くなるが各地に在る公使は既に引揚の準備に着手し獨逸駐劄閔哲勳氏の如きは十七日撤退歸國すべき旨通知し來り米、佛、伊駐劄公使等亦た相繼て歸國すべく其他領事及名譽領事も同樣引揚の準備を爲しつゝありと云へば本月中には何れも歸國するの運に至るべしと

●東露の新設備　大連及東淸鐵道を奪はれたれば露國は今や浦鹽に重きを置き既に東淸鐵道の棧橋を舊支那街の外側に移して擴張し船渠の大なるもの又た一ヶ所新規に設備されへバローフスクより本國に通ずべき鐵道も愈ゝ敷設に決定したる由にて其工事受負人たる獨乙人クーラクソン外二名は既に浦鹽よりセントペートルスボルクに向て急行したりといふ

●ウイッテ伯の告示　ウイッテ伯は民衆に對し左の告示を爲せり

兄弟よ、勞働者よ、仕事を再び始めよ紛擾に仲間入りする勿れ汝等の妻子に同情して惡意者の勸告に耳を傾くる勿れ皇帝は勞働者問題に注意すべく我等官吏に命じ已に其理由より商工務省すら設備せられ起業家と勞働者との關係は正當たるを得るに至るべし兄弟よ性急なる勿れ我等官吏に若干の時を與へよ余は汝等の爲めに盡力すべきことを公約す汝等を愛し汝等の幸福を祈る余の勸告を容れよ

●日華學生會　清國より我國に留學する者年々に增加し來りたるも右等の留學生と日本の學生間には親密なる交際なく從て彼我の事情疏通せさる處あるを遺憾とし豫てより一の俱樂部的のものを組織せんとて計畫中なりしが舊臘中帝國大學、高等師範學校、高等工業學校、高等商業學校、早稻田大學、慶應義塾其他清國學生の入學せる十學校より都合十八名の代表者を出し日華學生會を組織したる由本月中には發會式を擧ぐる見込なりと

●駐日新露公使の赴任　今回東京駐箚露國公使に任命せられたるバクメチエフ氏は米國を經て日本に赴任する由なるか途中大統領ルーズヴエルト氏を訪問すへしとなり但し其出發期は尙未定なりといふ

●汽船會社新設の計畫　日本船主同盟會にては戰後海外に向て大に活動せんとし同會船主各其所有船舶を以て滊船會社を組織するの計畫ある由なるが目下同會に屬する船舶は凡そ卅二三万噸ありて盡く之を合同せしむるは事情の許さゝるものあれは協議の結果假令二十万噸十万噸にても會社を組織するの方針にて何れ此計畫に就ては近日東西同盟會の重なる船主相會して協議を爲す筈にて尙其節は航海獎勵法改正及び滿韓航路補助等に關する事をも協議する由なりと

●艦艇類別標準　山本海軍大臣は達第百八十一號を以て艦艇類別標準を別表の通り改むる旨達示せり

類別	等級	計畫排水量
軍艦巡洋艦	一等	七千噸以上
同	二等	七千噸未滿三千五百噸以上
同	三等	三千五百噸未滿
海防艦	一等	七千噸以上
同	二等	七千噸未滿三千五百噸以上
同	三等	三千五百噸未滿
砲艦	一等	千噸以上
區	二等	千噸未滿
水雷母艦	一等	百廿噸以上
同	二等	百廿噸未滿七十噸以上
同	三等	七十噸未滿廿噸以上
同	四等	二十噸未滿

●軍艦周防の回航　昨年末旅順口より佐世保に回航したる戰利艦周防は目下同地の船渠にて假修繕中の由なるが本月末には該工事も一通り終了の豫定にて來月初旬までには橫須賀に回航し同地にて本修繕に着手する筈なりと云ふ

●故福地氏補缺問題　故福地代議士の補缺は前回補缺選擧の次點が一年以內に在るを以て別に選擧を須ゐず次點者たる江間氏を當選とす可しと衆議員事務局及內務省の意見一定したるが進步黨にては之に對し反對意見を有する者あり結局資格審查委員に附托し法律の解釋を一定することとなる可しと云ふ

●立見中將の急病　第八師團長立見中將戰地に在り去る二日卒中を發し療養中の處昨今漸次快方に向ひたりといふ

●京濱電鐵の新計畫　京濱電氣鐵道神奈川線全通以來乘客豫想外に增加し殊に新年三ヶ日の如きは全車輛悉く滿員の盛況にて非常なる混雜を極め目下の運轉車輛ボギー式十五臺、聯結車二十四臺、普通車十五臺にては到底運搬し切れさる有樣なれば車輛增線路改築等の新計畫を立て目下夫々密議中なりと

●竹越與三郎氏の外遊　竹越與三郎氏は西園寺內閣も愈ゝ成立せるを以て特別の任務を帶びて歐洲に向ふべしと云ふ

●春相撲期日　回向院の一月場所は過日橫須賀に興業中なる常陸山一行去る七日を以て打上げとし歸京せしを以て八日に番附、九日に振太鼓を廻はし多分十日より興業したる筈なり尙力士中荒岩は病氣なりしを以て一月場所には如何と氣遣ひ居る好角家多しとなり

●米國大統領の教書　米國大統領ルーズヴエルト氏か十二月六日を以て議會に與へたる教書は其の從來取り來りたる政策に更に一步を進めて而して其の根本的方針を明示したる頗る長大なるものなるか故に玆に其の全文を揭載する能はすと雖も其の要點を箇條書きとして揭くれは大凡左の如し

一、全國の鐵道事業は之れを政府監督の下に置く事
二、華盛頓を模範都會となす事
三、政府の事業として勞働の實狀を研究する事
四、保險事業は之を政府監督の下に置く事
五、關稅率は時宜に從ひ其の高低を自在ならしむる事
六、選擧法を改正する事
七、國際的正義の上に國際的平和を保持する事
八、モンロー主義を擴張する事
九、海軍の數量を增加せすと雖も其の實効力を保持する事
十、歸化法を改正する事
十一、合衆國の刑法を改正する事
十二、移入人民に關する法律を詳細に規定する事
十三、版權法を完全に改正する事
十四、古州間に於ける惡質食品の貿易を禁止する事
十五、國家の公園（ナイヤガラ瀑市をも包含す）を保持するのみならす益々改良擴張する事
十六、亞米利加土人の教育を改良し且つ彼等に酒類を販賣するを禁止する事
十七、比律賓の物產に對しては稅關の割引をなす事
十八、布哇に對しては立法を特別にせすと雖も法律の使用を適宜にする事
十九、ポールトリコ人に合衆國市民權を與ふる事（但し政體の現狀に大なる變化を來さす）
二十、合衆國領島民の自治權を增加する事
廿一、一人の議員を國會に出たすの權利をアラスカに與ふる事
廿二、諸州間の共同事業に關する法律を規定する事
廿三、巴拿馬委員會の目下の必要に應じて應急の處置を取る事
廿四、領事館に關する法規を改正する事

●旅順の清人教育　旅順に於ける清國人教育の機關としては旅順學堂なるものあり昨年八月より開校し又同十二月より水師營に分校を設立するに至れり教員は本邦人二人（內校長一名）清人五名にして目下生徒百三十名あり今後益々土人教育を盛んにし大に同地方の風氣を開發する筈なりと同地歸來者の談なり

●金州の邦人數　最近の調查に依れは金州在留の邦人數は男二十八人女四十七人計七十五人にして重もに料理店なるが何れも不景氣を嘆じ居れりと云ふ

●撫順居住營業出願者の注意　撫順開放以來該地に居住營業者續々之れ有る由なるが今其筋より聞く所に據れば當軍政署へ其許可出願書を差出すに際し同地居住者の家屋貸與の證明なき以上は許可せられさる規定なれは其邊充分注意すべしと云ふ

●慈善市協議會の結果（延期）　昨日領事館內に於て協議會を開催せし事は昨紙既に報道する所ありしか種々協議の結果來月中旬頃迄延期する事に一決せりと今其延期せし理由なりといふを聞くに慈善市の主眼たる賣店の都合にて各慈善家に購買を求むる物品に就ては到底當地各商店の販賣品にては各自の購買力を喚起するは隨分難問題なるを以て幸京都高島屋吳服店出張員當地に滯在せるを以て同出張員に交涉せし結果同店にて吳服類其他最近流行の諸品を一切原價にて婦人會へ依托販賣する事に相談纏り其結果自然遲延せしなりと當事者は語れり

●日本人會の例會　日本人會評議員本月の例會は來る廿日前後に於て開催する由なるか今同會開催に就き某氏の記者に語る所に據れは會長瀨川領事も同會改造後間もなく北京會議列席の爲め不在にて改造後數回評議員會を開くも自然會議に列席する能はす爲に副會長神野良氏會長の事務を執ることと爲りしか悲哉例の代議士態度を以て檜舞臺式の問題多く到底實行の出來さる机上論のみにて往々在留民の批難を受けたる事もありて此模樣にて今一二回も繼續する曉には列席の評議員も自然減少し或は瓦解の恐れ無きに非さりしか幸領事も歸任せしを以て當度の會議よりは大に面目を改め同會の腕に適せし問題を議するに至らん云々

●賃借家屋値下希望者の續出　豫て日本人會に於ては在留邦人にして戰時期間同樣高價なる家賃を清人に支拂ひ居る者は同會に申込めば相當の措置を取るべき旨を一般に通達せしが其後續々申込者顯れ頃日は日々四五名以上の申込者ありて皆夫れ〳〵同會にて手續を爲し軍政署へ値下げ方の出願を實行しつゝある由なるが從來通り不當の家賃を支拂ひ居る人は此際至急日本人會へ申込むべしとの事なり

●貨物輸送取扱兵士に就て　營口牛家屯間貨物輸送の兵士は近頃往來せる日本婦人に對し種々の戲れをなし又大聲を發して罵詈し爲に當地より同地に通行する眞正なる婦人連は大に困難せる由現に先日愛國婦人會の諸姉が軍隊迎送の爲め當地より輕便鐵道に乘じ牛家屯に赴く途中四五十名の輪卒例の貨物輸送を停止し種々なる罵詈雜言を吐き該婦人等を非常に苦めたりと云ふ其信僞は記者の知る所にあらされども萬一斯る事ありとせば實に軍隊教育を受けたる國家の干城ともあるべき軍人のなすべき事にあらずと思料す宜敷上長官の訓戒を望む

投書かご

▲山金は恰も太神宮か八幡宮のやうでビラが數十枚ブラ下つて居る能く〳〵看ると詩あり歌あり俳句あり優に山金文集を編纂するに足る近々文集として貴社紙上に揭げられんことを望む（酒浪人）▲拜啓貴社益々御繁榮奉大賀候偖て先日の紙上に日本人會有給書記等が營利にのみ汲々として日本人會事務を顧みさることを注意せられたる評議員有之候ふが小生も實に同感の至りに御座候元來日本人會の如き公共團体の書記は公平無私一意專心事務に從事するものを必要と致候日本人會刷振の第一着として小生は是等營利汲々の書記を罷免し次に副會長を廢止するの緊要なるを主張致候（評議員の一）▲和文電信の開始以來我々は非常に便利であるが誤字の多いのには閉口致申候（商店員）▲桃子鬼樣は不都合千萬の阿魔である酒屋を無茶苦茶に酔はしやがつて今に鬼樣の身の上を料理してやる糞垂れめ（肱蟻生）▲當地に椅を仕立てる人があれば敎へて頂戴（獨身物）

大連 列車時刻表

▲上行車時刻表　車站名　午前點分　到午點分

▲下行車時刻表　車站名　開午點分　到午點分

野戰鐵道普通輸送列車發着時刻表

大連奉天間下り列車

驛名	發着	時刻
遼陽	着午後	三、五〇
	發	四、五五

上り列車

驛名	發着	時刻
旅順	發午後	一、〇三

天氣

營口地方　自昨日午後六時至本日午後六時

雜報

●日露戰爭の大秘密(一)

（遣米露國購馬秘密委員ホン、ドー、ウヰツサルモン男爵の自白）

男は昨秋滿洲軍に送るへき軍馬及駄馬購入の爲め露國の密使として米國に渡航せしか本年に至り露政府は米國より密輸せし露國の戰時禁制貨物の續々日本海軍の手に鹵獲さるゝを見て若し馬匹を密輸するも亦必す敵の手に落つへく其場合に於ては自國の購馬委員は反つて敵國の購馬委員たると同樣の姿に陷り敵に糧を授くると一般なれは購馬は中止に決し其結果男は大に失望し本年九月手を空うして悄然彼得堡に引返したるなり

▲日露戰爭開始以來米國は列國に率先して局外中立の嚴守を主唱し米國政府は中立態度の維持に汲々たりしも之に反し米國製造業者の中立破壞に多忙なりしは掩ふへからさるの事實なり

▲日本か勝を制し露國か敗を取りしは既に奇なるも尙一層異常なるは露國か一個年以上、些の露見を招かすして戰時禁制品を米國より購入し米國より密輸したる軍需品の大行李を以て滿洲軍隊の胃腦を充實し得たる事實是なり然れとも日本か露と暗々裡に合同し露か米國の中立を破壞するを日本は知りつゝ固く秘密に附して寸毫も摘發せさりし一事は更に一段の奇と謂はさるへからす日本は露が米國より軍需品を購入しつゝあるを百も承知しゐたるなり若し露見せは忽ち世界の問題となるへき此重大事項につき兩敵國の一方か目を瞬りて其相手を庇蔭し其行動を自由ならしめたるは實に奇絶珍絶にして古來の史上未た之と並行すへき先例なかるへし何となれは中立法の微觸さへも容易に世界の紛議を喚發せしむると確實なれはなり

▲本件につき第一に左の趣味深き問題起る曰く米國政府は自國の港灣に於ける戰時禁制品の密輸出を默許せしか將た政府は之を氣附かさりしか

▲密偵組織の斯も完備せる米國政府か禁制品の密貿易を知らぬと云ふ筈なし此種の日蔭仕事は素破拔を亂暴なるほと得意となせる米國にては實に困難極る事業なれは米國政府か中立破壞を默許し得へき筈のものに非す去れと裏面の或事情を知悉せさる限りは此單純なる問題に答へん由なし

▲昨年初夏の候露國公使館附海軍武官ボータコフ中佐はコンチクチユカツト州ブリツヂポートに赴きたり其用向は表面上避暑地檢分の爲めなりと云ふに在りき斯くて中佐は同地に於て一構の小奇麗なる別莊を手に入れ同地滯在の口實を作れり中佐は一名の抱醫師と共に此別墅に留り外見には他の騷々しき遊散地を避けて此風雅なる地を擇ひ悠々自適するもの丶如く見受けられたり然れとも病氣療養の爲め未た曾てブリツヂポートに避暑したる前例なく又平生高等の生活に慣れ交際場裏の娛樂を好む露國將校か故なくして斯る殺風景の地に避暑する筈なけれは中佐か露政府の內命に依り此地に來りしとは容易に想像せしめ得たりき

▲昨年夏中、在米露國大使幕僚の避暑地はバー、ハーボアなりきボータコフ中佐は何を苦しんでバー、ハーボアなる同僚に別れ銃砲彈藥の製造地として殺風景なるブリツヂ。ポートに單獨の避暑を試みし乎米國密偵長官ウヰルキー氏は當時自ら此疑問を發して自問自答せさりしや將たボータコフ中佐か突然出發せし爲め其動靜は米國察偵の眼を逃れたる乎之を知るに由なきも兎に角中佐はボート、ブリツヂに於て其觸出したる如くに決して閑散なる生活を營まさりき中佐は殆んと毎日彈藥の大行李を檢閱し又幾十門の速射砲は中佐の監督の下に露國の製砲規定に準し鑄造せられたり露戰日本に露軍の速射砲か屢々偉大の效果を奏せしはボータコフ中佐か熟練なる米國製砲家の手に成りたる最精巧の砲門を自國に供給したる熱心の與て大に力あるは疑ひを容れす

●我邦本年の豐凶占

象象生

火風鼎の上爻を得たり

䷱

鼎象也以木巽火亨飪也聖人亨而以享于上帝以養聖賢巽而耳目聰明柔進而上行得中應乎剛是以元亨

上九、鼎玉鉉大吉无不利

鼎の卦たる巽を下にし離を上にす離は火なり巽は風なり又巽を木とす之れ木上に火を生するの象にして萬物を亨飪するの形ちなり又全卦を一實にして見る時は鼎の象となる即ち初爻の陰は鼎の足にして五爻の陰は鼎の耳なり又二三四の陽は鼎の體と見上爻の陽を鼎の鉉とす

鼎の性たる萬物を亨飪して以て神饌飲食に供するの器にして堅きを變して柔かとなし、なまぐささを化し無臭となし以て萬物を熟して其剛柔宜しきに適せしむるものなり之れを本年の豐凶に見る時は巽風離暑交々其宜しきを得て萬物を熟成せしめ氣候の廻り甚た順兆なり且つ夏時暑氣強く恰も鼎中居するが如きも時々夕立ありて百穀を溫潤し旱に過さるの憂ひなし之れを柔進上行得中應乎剛と謂ふ即ち柔軟なるものより剛きに化するの象なり然れは秋に至たり萬民悅ひを迎へ神嘗祭の吉祥此上なかるへし然れとも米價は依然下落せす之れを鼎玉鉉大吉无不利と謂ふ云々

●文士と筆蹟

▲故紅葉は人も知る如く一種獨特の名筆にて頗る俳味を帶ひたる字なりしが活版小僧は每度紅葉さんには泣かされるとコボシ居たり▲これも故人の綠雨の字は上手か下手か知らねど彼の手紙は片假名のみを用ゐ居れり▲露伴は所謂名筆家なれと文字に風韻なきは惜しむへしといふ者あり▲柳浪の字は文壇の珍とすへきものにて殊に草書に妙を得たり▲天外の字は如何と云ふに拙の方にて左上り右下りてこれを評して疑文字と云ふ▲鏡花の字は紅葉にそつくりなれと所謂似て非なるもの▲風葉も紅葉を眞似たるものなれと鏡花よりも更に拙なし▲春葉秋聲等は所謂云はぬが花なり▲銀月の字は芝居の看板式にて銀月の顏の如くマン圓い字なり▲宙外の字は其文章の如く平凡なり▲鷗外漁史の字は原稿には肉細く一見獨逸文字堅書の如くなれと普通の手紙なと書く時は全くこれに反對の肉太文字にて何れにしても活版屋泣かせなり▲逍遙の字は美しくシツカリしたもの▲鐵幹の字は一寸風變りにして印度經文式なり▲其の御臺所晶子女史の字に至りては珍無類の怪筆にて活版屋殺しなり▲水蔭の字は四角四面の桝形にて恰かも其顏の如し▲幽芳の原稿は抹消と挿入の多きこと天下一品なり▲藤村の字は唯た奇麗のものにて謂はゞ詩人らしき文字なり▲小波の字は上手なれと穢き字にてお伽噺の御本家だけ小供らしき字なり▲蘇峰の筆は肉太にて醜き字なれと骨の堅い字なり▲松葉の筆は可もなく不可もなく同じくばペンを持たせん方がよし

東西叢話

▲各國の老人　最近の統計調査に依るに百歲以上の老人獨乙に七百七十八人、佛國に二百十三人、英國に百四十六人、蘇格蘭に四十六人、諾威に二十三人、瑞典に十八人、白耳義に五人、丁抹に二人、塞耳比亞に五百七十五人、西班牙に四百一人ありて瑞西には斯かる老人一名もなし、右の如く獨逸が長壽の點に於て各國の首位に立つを以て見れば暖國に於ける人間最も長壽を保つと云ふ說の非なるを知らん

▲秘藏の財寶　太平洋の北緯五度三十三秒、西經八十七度の下にコヽスと稱する一島あり多年間冒險徒の爭ふて探險する所と爲り居れり、冒險徒の此の如く同島に目を注ぐ所以は去る十七世紀及び第十八世紀の頃海賊が同島に莫大の財寶を埋藏し其金銀貨六千万弗はどありとの風說に基くものなり而して此財寶は南米の獨立戰爭を起したる時多くの西班牙人が財寶を携へて南米より逃れたる時海上より海賊の襲ふ所と爲りて之に奪はれたるものなりと言ひ傳へり

廣告

素謠大會

一會場　日本館
一會費　茶菓料五十錢
一時日　本月二十一日零時

右諸流聯合素謠大會相開き候間御同好の諸君は御來會を乞ふ
本會に付御問合を要せらるゝ御方は關東公司又は盛進商行へ御問合可被下候

一月十六日　發起人

藝妓仲居新來御披露

此度新たに內地より藝妓仲居十數名を連れ參り候間御光來の上御評判の程願上候　草々

營口　高砂ホテル
高砂（電話一四五）

M. Iizuka,
CONTRACTOR,
ARCHITECT AND CIVIL ENGINEER.

Plans and specifications made to order.

ESTIMATES SUBMITTED.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

山口縣人親睦會

來る一月廿一日午後正二時（日本時計）第二回親睦會を西北街高砂に於て開催致候間同縣人諸君御誘引御出席あらんことを乞ふ
尙御出席の諸彥は來る廿日迄に高砂へ御通知被下度候
一當日正二時一同寫眞撮影候に付無遲刻御來會の事
一會費銀五圓御持參の事

山口縣同志會幹事

移轉並ニ別嬪新來披露

弊樓儀諸彥の御引立に預り日增に繁榮に向い候段難有奉謝候從て是迄の處にては手せまに御座候間今般西の辻西へ入る元小錦樓跡へ引遷是迄通り營業仕り候間何卒舊に倍し新來別嬪とも併て御引立あらんことを願上候

營口永世街平野町
御手がる會席御料理並に鋤燒
御花客樣　都樓主謹白

特別室落成披露

座敷は凡て日本式取扱至極鄭重に可仕候間陸續御來宿あらんことを伏て奉希上候

金城ホテル旅館部

藝妓仲居新來披露

今回藝妓酌婦無類の別嬪數十名件れ參り候間不相變御引立の程奉願上候
但し凡て純粹の江戸つ子

金城舘料理部

雜貨
醬油　味噌　淸酒
營口西北街
阪神組

奉天日本旅館
瀋陽館
家屋宏壯淸潔
接待優遇懇切
開放全時＝開業
奉天小西門外大街路北

北京
扶桑旅館
東單牌樓大街路西
客室淸潔料理鮮新

和洋會席御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
二奉天支店も本店同樣に大勉强仕候間御光來被成下度候

營口永世街二本町
日本館本店（電話百三十番）
奉天小西門外大十字街北入橋町
日本館支店
各位樣

特別廣告

一月十二日營口旅館料理屋組合總會に於て協議の結果左の通り決議す

一藝妓線香代　一時間銀貳圓四拾錢

但一月二十日より實行す

右之通り改正致候に付組合員に於ては誠實叮嚀を旨とし各店異動なく一定の價格を可申受候に付舊來に倍し御引立の榮を賜らんとを伏て奉願上候依て此段及謹告候也

一月十三日

組合　正取締　谷口今朝太郎
副取締　粕谷忠兵衛

御旅館兼待合所
並にうどん、そば
今般大々的勉强を以て右營業仕候間御乘降の都度御休泊被下度奉希候
牛家屯停車場前
若松家
各位樣

料理　鋤燒　吉樂亭
營口元神廟街
亭主元權

旅館　東京樓
萬事勉强乘車乘船好位置
營口中央市場前
店主　熊田兼次郎（電話百七十八番）
即席和洋料理　東京樓支店（電話四十四番）
西洋料理仕出し御需應にず

會席料理　三日月
營口警務課前南に入る

營口　會席御料理　一力
南隣慶樂溫泉
營口永世街
堀万助

Yano & Co.
矢野洋行
Telephone No. 137 電話一三七

諸雜貨、家道具類、呉服反物、蒲團類、婦人用小間物、下駄、足袋、食料品、其他種々

今回新荷着致候間直段ハ極安價を以て御用に可應候に付何卒多少に不拘御用命の程偏に奉願上候

謹言

謹賀新年

博文館營口代理店
書籍、銘茶
賣藥、雜貨商
大坂屋

今般永世街通平野町筋へ轉居し一層安價に販賣致候間當に倍し御用命の程奉願上候

本家 日本東京神田鍛冶町 堀內大藥房

淺田飴(あさだあめ)

肺癆痰喘氣急傷風咳嗽小兒風𧏾病後體弱肺病一切立見奇功
◎たんせき一切◎肺病の特藥◎ひきかぜ◎病後のよわり◎弱き人の滋藥

特約大販賣 營口永世街 東瀛大藥房

滿洲大販賣所

營口出張店は結氷中引揚ゲ候ニ付御用向ノ御方ハ遼陽出張店へ御來店アリタシ

遼陽停車場前 池上出張店

奉天 池上出張店

標子
發賣木板
料木

營口青堆子
清水窰木局

澤亀は醇良にして風味高尚

並ニ
札幌ビール
朝日ビール
政府專賣口付紙卷煙草 朝日 大和
酢 醬油 瓶詰樽詰
菓子 鑵詰 色々
洋酒類 取次販賣

醸造發賣元
宅合名會社

大阪府堺市九間町	本店
北海道小樽湊町	小樽支店
臺灣臺北街書院	臺北支店
臺灣基隆街石牌	基隆支店
臺灣臺南街下南河	臺南支店
北海道函館區辨天町	函館出張店
清國遼陽城內西街	遼陽出張店
清國大連監部	大連出張店
清國牛莊港東營口	營口支店

酒保品
諸雜貨
卸商
神崎洋行

營口永世街甲百廿七號警務課前

▲其ノ外新荷着種々安價大勉强▼

倉庫業

倉庫位置

郵船會社碼頭ヨリ西二丁余
商船會社碼頭筋向イ
河岸ヘ半町ニシテ馬車ニ陸
場ゲ便最適當ナル位置

營口綏定門街(公和窰)院內
新玉號倉庫部
(電話一五七號)

正札 特別廉價
雜貨
賣出し

一婦人髮道具一切及化粧品色々
一防寒シャツ手袋類
一靴下帽子類
一鑵詰及履物
一小間物一切
一賣藥色々

質屋
永世街森病院隣
和清洋行
志田ます

SPECIAL LIGHT
(PILESNER BEER)

スペシャルライト賣出し

スペシャルライトはピルスナビールにして此種のビールは日本に於ては弊社始めて之を醸造せり
スペシャルライトは高價を拂ひて元料を特選せり
スペシャルライトは其味輕くして高尚なり

醸造元 大阪朝日麥酒株式會社
營口發賣 關東公司雜貨部

工

營口元神廟前
飯塚工程局材料部
(電話百三十五番)

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

官製口付莨、文房具
和洋酒類
鑵詰、菓子
藥品、雜貨
醬油瓶樽詰
防寒具、安價販賣
卸商

(十一)

營口西北街
豐生洋行
(電話十三番)

雜貨卸商

在營口元神廟街
關東公司雜貨部

大日本帝國醫科大學模範藥局御用
攝津灘石崎合資會社醸造

澤之鶴
醇良清酒

滿洲特約大販賣

(周)
清國營口西北街
裕和盛號支店
電話八十一番

裕和盛販賣品目
○酒保用品雜貨
○日本酒澤之鶴樽詰瓶詰
○洋酒食料品各種
○和洋煙草各種
○菓子類各種

裕和盛本支店所在地
○本日本長崎梅香崎
○支店清國、芝罘、旅順、鐵嶺、
○支店韓國京城、仁川、木浦、

裕和盛は清商中日本通の張本
澤之鶴は天美祿ある定評既

御旅館

奉天
茂林館
小西邊門內路北

日本物品依托賣買幷ニ滿洲各產物毛皮類ノ求ニ應ズ
追テ
家屋宏壯接待優遇

開行時刻

山海關至唐山	山海關至天津	唐山至天津	塘沽至北京	天津至北京	山海關至北京
上一二、一八	上五、〇〇	上六、一二	上六、〇〇	上一二、〇〇	上八、〇〇
下六、二〇	下五、五五	上一一、二八	下一二、〇六	下五、二〇	下六、四五

北京至天津	北京至塘沽	天津至唐山	天津至山海關	唐山至山海關	山海關至營口	溝邦子至新民
上一…	下一二、四〇	上一一、四五	上六、二五	上六、〇〇	上七、〇五	上三、〇〇
下…	下八、三〇	下五、一七	下六、二一	上一一、五八	下四、五五	下六、五七

大連… 金州着午前一一、〇九發一一、二九　石橋着翌前一二、三七發一二、五〇　遼陽着午後六、二三發七、〇〇　奉天着午前一一、〇〇

大連旅順間下り列車
驛名　發着時刻
大連發午前七、三〇　旅順着一〇、四九

營口上り列車
營口發午後一〇、二五　大石橋着翌前一二、二〇

營口萬國演說會公啓

專件

國家之强弱孰爲之、風氣之通塞爲之也、風氣之通塞孰爲之、人心之文野爲之也、民性本善也、不幸而流爲匪僻、民心本公也、不幸而溺於偏私、非必生而如是也、生長鄉閭、不聞教化、耳目所蔽、習與性成矣、古聖王之治天下也、懸書讀法、以士禮鄉飲酒、化民於尊親禮讓之間、所謂觀於鄉而知王道之易易者、皆有實心實政、以啓誘斯民、所由俗美化行、而梗頑潛杜、秦漢以還、以文法治天下、欲愚黔首、以爲所欲爲、古意蕩然、一無存者、有民而不能教、邪說詖行、遂得乘其間而入之、而人心之陷溺、遂至於不可挽回、我　朝聖聖相承、追縱之古、特頒　聖諭廣訓、令官吏歲時宣講、以勸化愚民、而欽定勸善要言一書、尤足扶世翼教、所以爲風俗人心計者、意周且摯、如行之既久、朝野上下、大都奉行故事置之高閣、則考察未及、經費未籌之所致也、自萬國互市以來歐勢東漸、日盛一日、優勝劣敗、弱肉强食、幾演爲天擇物競之公理、　朝廷深鑒於此、一切仿行新政、廢科舉、興學校、而於普及教育、尤殷殷致意、三令五申、自强之道、洵不外此、雖然、學校固教育之地、而額於年歲、限於資格、不得入學者、尤實繁有徒、非設法以誘導之、而教育仍未普及也、政府司教育之大權、而政府以下、各紳商士庶、苟非各盡所長、以相輔助、則政府之力、容有未逮、而教育仍囿於一偏、此演說一事、東西各文明國、所爲實力推行、足喚起國民之熱誠、足引起國民之義務、行之而無不立效也、夫演說在中國亦行之久矣、特用意不同、遂致一毫之差、千里之謬耳、攷自有明以來、小說演義之書、盛行於世、士夫農工商賈、靡不各手一編、百讀不厭、下至兒童婦女不識字者、亦皆聞而如見之、蓋其教幾較儒釋道之風行爲更廣也、惟釋道猶勸人以善、而小說則專導人以非、邪淫姦盜之事、儒釋道所不忍言者、彼必盡相窮神、津津樂道、以殺人爲好漢、以漁色爲風流、喪心病狂、略無忌憚、焦脣敝舌、罔覺疲勞、各書館茶樓所演、類皆如是、子弟之失教者多矣、而又有此等惡俗以誘之、何怪其近於禽獸乎、無他、其立說淺、故其感人深、不必實有其事也、而演之若鑿有可據、即聽之皆嘖以爲眞、則與其嚴禁此妄演之風、而持之或不免過激、何如改良其所演之事、而導之猶易爲功、今與同人約、每遇開演時期、總以開化下流社會爲目的、雖危言莊論、一以和藹之氣出之、以罕譬之言喩之、絮絮如家人語、老生說法、頑石點頭、會心處正不在遠耳、又況營口一埠、位置適當東省之衝、昨接京電、東省開埠、計十七處營口東西鐵道、內外遼河、水陸交通、實商務總匯之地、天然繁勝、氣象一新、而人民之昏昧如故、蠻野如故、甚非所以接待而應付之道也、本會特推舉東西志士、參列其間匪特聯絡邦交、實以互換知識、凡政治學術、農工商礦、各實業、各學說、各理想之足以啓我心思、新吾耳目者、靡不備其詳爲解說、以身所親歷、口講而指畫之、而各國風土人情、向所未能洞悉者、彼此皆可得而參攷焉、是則本會至公無私之意也、伏乞　中外同志諸君、熱心贊助、實力擴充、以期垂諸久遠、則不獨本會之光榮、抑亦營口人民之幸福也已

總會正與倉喜平　會正談國植　魏雅各　副會正法醫馬陞　經濟員葉應增　書記員高述言　會員撒門司忠駿　松島宗衛　潘達球　霈厚　哈克德　朱慶章　徐鋋芝　徐維綸　李恆春　朱慶灜　姜超恒　鄭世麟　魏乃思　喀萬通　班迪諾　蓋雅各　布斯　邊費　陳燕初　葉侶琴　范宜之　韓傑　竇樹瀛　全啓

中外要聞

●貴胄學堂之內容　聞貴胄學堂先擬聘請東文教習俟學有成效再添西學各門且東語文字通熟以便往東洋游歷云

●私儲炸藥　聞外部人云英商福公司在修武縣山洞私儲炸藥竟致轟燃此事河南陳巡撫曾電告本部昨各堂憲議商炸藥係犯禁之品福公司何以私儲本部已照會英國駐京欽使詰問其事矣

●頒發練兵章程　練兵處王大臣面奉諭　旨迅將奏定練兵章程頒發蒙古王公以便該蒙藩年班差竣回旗照章選兵訓練以實邊荒

●戶部添農務司之風聞　日前某侍御奏請添設農部擴充農務研究各要政此摺已飭戶部核議惟聞該部各堂會議云本部即古之司農本有查戶口審土宜之責已載在會典以今中國廣興農政各堂擬定於本部添設農務一司專理農政事宜云云

●蒙古路礦　聞蒙古北部各藩前已在理藩院具禀請自辦鉄路以便開礦興商當經理藩院堂官轉咨商部會議詳查蒙藩財政奇絀無款開辦疑其內或有外款自當澈底清查後再批允云云

●電商備邊事宜　聞直督袁世凱密電慶王云目下新疆回匪勢頗猖獗俄國將藉此爲口實事有可虞不可無以防之馬玉崑威望較高不如令其前往該處以備不虞其軍費由北洋支給

●京張路工　聞修造京張鐵路工程已由清河起至阜成門外所有北路四十里之關溝鉄路工程聞總辦鉄路候補道張某諭飭路工商人等各遞包封議擬明春正月內拆封再行修造各工

●學堂出榜　聞日前絨線胡同宗學內有八旗小學堂前經榜示報名者一百餘名昨在該學內考取各處學生擬出文題係文古而治新論飭各生作文一篇又格致策論一篇現已黏貼榜示共取七十餘名定于明春在武定侯胡同傳到入學肄業六個月卒業俟畢業後派充各學教習云云

●賀本到京　聞四川總督及廣東巡撫均已派武員都司守備專差賚進元旦令節賀本先後到京應由各提塘恭送內閣彙存屆期呈進內奏事處

●解交內務府經費　日昨署閩浙總督崇制軍具摺奏云所有本年閩海關應解內務府經費銀兩前准戶部咨第二批應於十二月內撥解現已派委如數解清逕投內務府交納矣

●政務處派員任事　聞政務處大臣及前已奉　旨交議各摺件現在較前倍增事務紛冗應添派司官四員分任其事以期議覆迅速而免稽延

●奏摺不得延擱　聞內廷消息云　兩宮面諭軍機大臣嗣後京外官員如有應請代奏摺件關係緊要務令隨時密奏速爲議辦不得遲延從緩云云

雜報

●用僞羌帖　本埠有李姓者前日以羌帖參百五十元向東街同生福棧舖如數換取銀圓次日該舖將帖向道勝銀行兌換詎該行審閱全係僞造因將該舖拘留該主人詳述原委旋保出乃追李某叩其僞帖來由據李云其朋友由天津寄來求其代換遂將換取同生福之銀圓如數追繳該舖李亦即被經保出究未悉其羌帖僞造果爲誰云

●硝礦罰鍰　昨聞有甲背負布袋內貯硝礦六十餘斤尾後踵來二人自言巡役揭驗袋貯違禁之物決要執送衙署甲畏懼尋至一商舖央人關說罰鍰十五元云

●私鑄事敗　阜有門東北檳街有高姓婦年五十餘行多險詐賃居土屋三間獨院乃將餘屋間半窩留私鑄者三人前日起爐生火晝夜鎔鑄不停蓋爲比鄰窺覺被本段派遣所得知董國振役長躬同憲兵前往查拏正值該等工作鑄有小錢壹煤油桶遂將贓具并該三犯俱執交於衙署云

日清實業協會會規

第一條　本會名稱日清實業協會以寓營口之日清兩國之各實業家組織而成

第二條　本會以發達日清兩國利權爲目的其有緊要之調查則互相報告有弊害則芟除之有困憊則救濟之諸如此類同人皆不得辭往返通信之勞蓋欲講究至當之規矩以便兩國實業家交易之事以聯兩國實業家和好之情也萬一啓有爭端本會當任出爲調停之責以期平和了結

第三條　本會會員當區別爲三類
一　會員　二名譽會員　三　客員

第四條　本會會員必從事於日清兩國之各項實業及利害上最有關係之兩國各公司銀行並個人之遵照第七條所定入會規則者方准與選以示限制

第五條　所謂名譽會員者或極力援助本會俾達其期望之目的可於總會定議時推薦之

第六條　客員即贊本會之目的於本會發達之事能盡其力者可於委員會決議時定之

第七條　欲入本會爲會員者必本會會員有一人介紹之一人贊成之方可申明俟委員會集議時即行決定

第八條　管理本會時務并會計上各項要公者由總會選任日清兩國委員各四人其委員之任期以一年爲率

第九條　本會委員復在委員中互選正副會長其正副會長或因事故未到則推委員中之年長者爲代理會長

第十條　會長於統理本會事務並會計一切之外有代表本會之責望

第十一條　副會長於會長或有事故或因他出未到則可代會長辦理一切

第十二條　本會特置書記若干名書記必經委員會之協贊由會長任命之又書記總會長之指揮辦理本會庶務並會計各件

第十三條　凡賬務出入事件必由會長親蓋戳記以杜弊端其會計報告必經會員一人切實監查以後方可呈明總會核奪

第十四條　本會每月會聚一次以篤日清兩國之友誼爲講談會以期互換智識並議一切會務
委員會無論何時由會長實認爲必要之事可隨時召集會議

第十五條　委員選舉之事每一年執行一次
會計及庶務報告每一年舉行兩次

第十六條　會中人有妨害本會之目的自辱會員之身分者可通知各會員於每月會議時以出席會員三分之二以上之贊成者定之即行除名

第十七條　本會會員每月各捐會費洋七元限西曆每月二十日呈繳

第十八條　本會會規之增補修正者必以出席會員之多數贊成而定但實欲增補修正須先時通告各會員

第十九條　實行本會目的必要之詳細規則可由委員會斟酌核訂

NEWCHWANG, THURSDAY, JAN. 18, 1906.

THE JAPAN-CHINA TREATY.—(Part II).

Art. VII.—The Japanese and the Chinese government shall conclude an agreement at the earliest date with a view to regulating the connection of the railways in Southern Manchuria with the Chinese railway lines, in order to further and facilitate communication and transportation.

Art. VIII.—The Chinese government agrees to exempting from *likin* and other taxes the working materials required for the Southern Manchuria railways.

Art. IX.—The localization of Japanese settlements to be founded at Yingkow and at the otherpoints in Fengtien Province that are promised for open trade centres, shall be submitted for agreement to a conference of the Japanese and the Chinese representatives.

Art. X.—The Chinese government consents to the organizing of a timber corporation of joint Japanese and Chinese interests, engaging in the forestry industry on the right bank of the Yalu River. The limits of the available tract of land and also period of time, and the details of the joint organization and management of the proposed corporation shall be agreed upon at a future conference. Equal opportunities shall be enjoyed by the Japanese and the Chinese shareholders.

Art. XI.—The privileges of the most favoured nation shall be mutually reciprocated with regard to the frontier trade on the Manchurian and the Korean borders.

Art. XII.—The Japanese and the Chinese government shall accord to each other the benefit of the highest consideration upon all matters involved in the Principal and the Auxiliary Text.

A large and influential gathering of foreigners and Chinese took place last Tuesday afternoon, at the Temple of the God of Fire, near the west fringe of West Yingkow. It was the inaugural meeting of a new society, which has just been organized mainly through the personal efforts of Rev. Mr. Webster. The association is known among the Chinese as the "Wan Kuo Yen Shwo Hui" (萬國演說會), and among foreigners as the "Chinese and Foreign Mutual Improvement Society." Its aims are to promote the friendly intercourse of Foreigners and Chinese, with a view to mutual harmony, the discussion of matters of living interest to them all, and the dissemination of knowledge by means of lectures, speeches, reading-rooms, and other arrangements. All nationals, we understand, are eligible for membership.

Lt.-Col Yokura gave the inaugural address which was ably interpreted by Mr. Fujino. The speaker expressed in his address great interest in the formation of the Society that Newchwang had long stood in need of, and hoped that it would form the pioneer of other societies of like nature in various parts of Manchuria.

Consul-General Sammons and Mr. Bandinel followed with congratulatory addresses in English which were interpreted respectively by Mr. Van Ess and Mr. Farmer. Expectant Prefect Kway Hsing, Mr. H. A. Bush, Mr. Chun Shun, Mr. Yei Liang Ching, and Mr. Pan Yui Tien each delivered a short address in Chinese. Rev. Mr. Webster concluded the interesting and instructive meeting with an impressive appeal in his fluent Chinese to the members of the Society for increasing support. Among the other foreigners present were Mr. Thunder, Dr. Phillips, Mr. Heuckendorff, Mr. J. Bandinel, Mr. Okabe, and Mr. Matsusuma, proprietor of the "M.D.R."

Gen. Chu Ching Lan, in command of the Chinese troops at Tienchwangtai who has been at the port since last Monday, was also noticed in the large company of prominent Chinese members.

The postponed concert will be held at the Assembly Hall this evening at 5 p.m., under the auspices of the Winter Amusements Committee. Mr. C. G. Bush, Hon. Secretary, having joined his brother Mr. H. F. Bush in the trip to Hankow, Mr. W. Waddilove has been asked to act for the absent Secretary.

Mr. Chien Yung (錢鎔) of the Educational Board Mukden came down last Tuesday to Newchwang on an official visit and was banqueted in the evening by Lt.-Col. Yokura at his residence.

氣象豫報

北の風晴れ

昨日の氣溫　最高溫度二十九度三　最低溫度十一度七

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館　第一營口ホテル　元神廟街九十六號

旅館　第二營口ホテル　河岸通り

料理　第三樓　元神廟街三十二號　店主　粕屋忠兵衛

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷　初次郎

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主　井上　源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號　正金銀行西三程

旅館　千代田旅館　永世街甲八十七號　店主　高橋　きみ

料理　沖の島　永世街十八號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田　正好

旅館　竹村館　永世街二十二號（電話五一）　店主　麻田　久二

旅館料理　高砂ホテル　高砂亭　西北街　店主片山小みつ（電話一四五番）

旅館　彌生館　永世街百六十七號

料理　やよひ　永世街百六十七號　店主　宮下只七郎

料理　滿月　平野町百八十二號（電話一六二）　店主　青木　靜惠

料理　滿洲樓　西北街二百五十二號　店主　直塚　靜一

料理　萬梅　豊濱門街第百〇四號　店主　田島　彌助

御料理　まんなをし　永世街字二本町二百五十九号　元吉田屋跡　店主　和田　常松

料理　松酒家　元神廟街　矢野洋行向ひ　店主　山本壽三郎

料理旅館　醉花園　滋谷旅館　永世街百二十七號　店主　滋田　留吉

旅館　大和館　永世街六號　店主　前田九一郎

旅館料理　金城ホテル　永世街百六十六號　第二金城ホテル　永世街百六十六號　店主　齋藤富次郎

料理　松月亭　營口元神廟街第一四三

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

營口軍政署御用旅館　東雲　主任　谷口今朝太郎

さるそば　第一更科　營口元神廟街

さるそば　第二更科　永世街鶴の湯角

和洋御料理　第二東京館　元神廟街　店主　松田平四郎

東京一流　かき飯

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業　日營ホテル支店　主任　井上　源吉

御料理會席　薪水館　主任　朝枝　團搥

旅館西洋料理　遼陽館　主任　永瀬　宇吉

旅館料理業　公陽館　主任　宮川　秀基

御料理會席　末廣屋　主任　山根初之亟

御料理　凱旋亭　色々應御注文　主任　古谷庄太郎

旅館御料理　遼塔ホテル　主任　木村　常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル　遼陽倶樂部　營口東雲館支店　主任　谷口今朝太郎

會席　玉家　主任　西野治三郎

御料理會席　來々亭　主任　石田　清

御旅館　天津　芙蓉館　駐屯軍御用並西洋料理（電話四十一番）

●白米　●石炭　●干魚　●建築用材木
●糯白米　●木炭　●鹽魚　●洋釘　●亞鉛板

御小賣致候間御用の節は電話又は端書にて御通知次第直に持參可仕候也

營口永世街八十號　喜久洋行（電話百五十二番）

喜久洋行

御徳用品　新着急告

○食料鑵詰○　○塩魚干魚鰹節○　○乾物色々○　○龜甲万印醬油○　○赤白味噌○　○菓子類数種○　○銘茶各種○

營口永世街警務課前へ入　林屋洋行

幣店儀雜貨專業之處今般營業務擴張の上日本は勿論滿洲に支店を設け併て鮮魚の卸小賣充分勉強の上御用達可申候間倍舊の御用命被仰付度奉願上候　敬具

營口南永世街百廿七號　森屋洋行

大連大山通り二丁目　仝支店

代理店　遼陽西門外　林洋行

代理店　奉天小西門外　米田洋行

東洋醫院

竹村旅館ノ側ヨリ河岸ニ通ズル横町ノ中央角（永世街十八号）

午前宅診午后往診入院隨時

山田長

加藤洋行　S K

酒保諸君急告

幣店儀今回酒保品全部相片付け度特別大見切賣致す可く候に付至急御來店の上御相談被下度願上候也

●麒麟正宗　●諸罐詰類　●卷紙、狀袋　●菓子、砂糖

其他諸雜貨一切取揃へ誠實を旨とし精々勉强仕る可く候間多少に拘らず御用命被下度奉願上候

S/K

S.KATO & Co.
Hongname "Chah Tung."
Yingkow, Telephone No. 80.
Main Store.
Japanese Concession, Tientsin,
General Store-keeper & Commission merchant.

銘酒菊正宗新着!!

營口明覽(?)年定價にて差上ます

祝新年

雜貨商　加藤洋行（電話八十口番）

本店　營口

支店　天津日租界　北京　大阪

出張所　遼陽

當分の内

爲替相場（一月十七日）

日本向　軍票百圓に付金九十五圓五十錢

上海は百圓に付六十七兩二錢五分

天津向は百圓に付一百〇八五圓五十錢

北京は天津と同〔illegible〕

日本品最近物價表　加藤洋行調査

菊正宗	三斗九舛入	銀二十圓
麒麟正宗	四斗四舛入	同十七圓
南正宗	〔illegible〕四打	同十五圓
鮪	四打入	同十三圓
ラツキヨ	五打	同十四圓五十錢
辛子漬	四打	同九圓五十錢
フキ	仝	同八圓
鷲ミルク	仝	同十八圓

石炭（飯塚工程局）

一上等塊炭　一噸ニ付銀十八圓

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.

本紙定價　一枚ニ付銀四仙　一ケ月前金銀八十仙　半ケ年前金銀四弗八十仙　一ケ年前金銀九弗六十仙